

## Listen and Speak! らくらく英検2級 II

～ 英語ができる人になる ～

### 第1回 What is important to be successful? 日本語訳

\* はじめに \*

ようこそ “Listen and Speak! らくらく英検2級 セカンドシリーズ”へ。

この番組は英検でおなじみの、日本英語検定協会がお送りする、全ての『英語ができる人』になりたい人たちのための番組です。これから英検2級や準2級を目指す人はもちろん、さらにその上を目指して、本当に『英語ができる人』になりたいというあなたにとって必ず役に立ちますよ。後半はちょっと難しかったり、大変だったりするかもしれませんが、私、伊藤太と頼れるパートナーの Gary Scott Fine がしっかり『英語ができる人』になりたいあなたをサポートします。

この番組はあなたが英検の試験で合格するのに役立つだけではなく、あなたの英語力、とくに聞く力と話す力を高めるのに役立つことでしょう。しかし、この番組の本当の目的は英語そのもの以上のものを学びとるお手伝いをすることです。

私たちはあなたが英語をできるかどうかだけではなく、あなたが英語を使って何ができるかに興味もっています。

### Program Number 1 “What is important to be successful?”

さて、今回のタイトル “What is important to be successful?” は「成功するには何が大切か」という意味です。この番組の目的は皆さんが英検に合格するだけでなく、『英語ができる人』になることです。セカンドシリーズの第1回として、皆さんが決してあきらめることなく、『英語ができる人』になれるよう、様々なエクササイズを行いながら、ウィンストン・チャーチル、アンソニー・ロビンズ、松下幸之助、トーマス・エジソンなど成功者の言葉を引用して、「成功の秘訣」を探りたいと思います。

それでは、この後のヒントになるかもしれないので、まずはゲーリーと私の会話を聞いてください。

## ■Introduction (導入の対話)

G: やあ、フトシ、どうしてた？ ハードに働いてる？

F: ああ、とてもね。この2、3週間は今までで一番忙しかったかもしれないな。君はどうなんだい、ゲーリー。

G: 仕事に埋もれてたよ。物事が積み重なって、様々な締め切りに間に合わせようと必死にやっているとだよ。

F: ふーむ。もうすぐ落ち着いてくるといいねえ。でも、仕事に埋もれているといっても、君はいつも明るくて前向きだよな。秘訣はなんだい？

G: まあ、まず、第一は僕が楽観主義者だってことかな。

F: そうだよ！ 「悲観主義者はあらゆる機会の中に困難を見いだすが、楽観主義者はあらゆる困難の中に機会を見いだす。」 それで？

G: ああ、ありがとう、ミスター・チャーチル…、それから…、僕は自分のところにやってくるものは決して僕の能力を上回ることはないって信じることにしているんだ。要するに、もし僕にやれる能力がないと思えば、僕に仕事を依頼する人はいないってことさ。だから、君がやって欲しいと依頼されることは全て君の能力の範囲内だって、すでに周囲の人たちから判断されてるってことだよ。君はそれができる人物だってね。

F: ははーん、確かにそうだ、絶対にそうだよ。僕もできないと思う人を選んだりしないからね。ところで、僕の質問に戻るけど、君は成功するには楽観的であることと自分自身を信じることが大切だって言っているんだと思うんだけど、合ってる？

G: ああ、その通りだよ。だけど、実を言うと、この考えは君から学んだんだよ、フトシ。

F: 本当？ ああ、そうだ、思い出したよ！ 「成功の循環」について説明させてもらおう。「成功の循環」には4つの要素からできているんだ。可能性、行動、結果、確信。まず第一に…

G: おおっと、フトシ、「成功の循環」の説明は後にできないかい？ その方がこの新ポッキリシリーズの第1回をうまく始められるしね。

F: ああ、いい考えだね。

G: じゃあ、その途中で、僕らは成功するために大切なことを学んでいくとしよう。そして、フトシが「成功の循環」について説明してくれると。

F: 了解！ 今日のエクササイズを始めよう。それでは…

G/F: 始めよう！

## 1 Exercise 1 dialogue (対話)

これから流れる男女の対話を聞いて、後の問いに答えてください。これから流れる対話は過去の英検に出題されたリスニング問題の一つです。実際の問題は、対話を聞いてから適当な選択肢を選ぶ形式ですが、ここではちょっと頑張って、ゲリーの問題に自分の言葉を使って英語で答えてみるようにしてください。いいですか、もう一度言いますよ。対話を聞いた後、ゲリーの質問に自分の言葉で答えてくださいね。二次試験の面接対策にもなりますし、とても役に立ちますよ。それでは、始めます。

対話を聞いて次の質問に答えなさい。【2013年度第3回 2級第14問】

男性：今晚も遅くまで働くのかい、アマンダ。

女性：そうよ。来週の広告会議での販売プレゼンテーション用にまだ色々と組み立てないといけないの。

男性：君がそのことでどれほど懸命働いてきたかを見ているからね。君はきつとうまくやれると思うよ。

女性：そうだといいわ。これだけ多くの人たちの前で話をするのは初めてなのよ。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：男性はなぜ、アマンダが来週のプレゼンテーションをうまくやれると確信しているのでしょうか。

それでは、語彙と会話の表現について確認をしましょう。

### ■語彙と表現を学ぼう

私の日本語を聞いて、ゲリーに続いて英語で発音してください。

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. 遅くまで働く       | work late              |
| 2. ～を組み立てる、まとめる | organize ～             |
| 3. 販売プレゼンテーション  | sales presentation     |
| 4. 広告会議         | advertising conference |
| 5. ～に取り組む       | work on ～              |

それでは、少し答え方についてヒントを出しましょう。QuestionはWhy is the man sure that Amanda is going to do well with her presentation next week? 「なぜ男性はアマンダが来週のプレゼンをうまくやれると確信しているのか」ですね。答えの中心は「なぜうまくやれると確信しているか」に対する理由になります。「努力という原因があつて成功という結果がある」ことを考えればすぐに分かるはずですね。それでは、Amandaの「努力」に注目してもう一度聞いてみましょう。

対話を聞いて次の質問に答えなさい。【2013年度第3回 2級第14問】

男性：今晚も遅くまで働くのかい、アマンダ。

女性：そうよ。来週の広告会議での販売プレゼンテーション用にまだ色々と組み立てないといけないの。

男性：君がそのことでどれほど懸命働いてきたかを見ているからね。君はきつとうまくやれると思うよ。

女性：そうだといいわ。これだけ多くの人たちの前で話をするのは初めてなのよ。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：男性はなぜ、アマンダが来週のプレゼンテーションをうまくやれると確信しているのでしょうか。

### ■模範解答

模範解答を聞いて、大事な点を考え、自分の答えと比較してください。

質問：男性はなぜ、アマンダが来週のプレゼンテーションをうまくやれると確信しているのでしょうか。

**Because he has seen how hard she's been working on the presentation.**

男性は、彼女がプレゼンテーションに関してどれほど懸命に働いているかを見てきたから。

**Or** または

**Because he knows that she has been working very hard to prepare for the presentation.**

男性は彼女がプレゼンテーションの準備をするためにとても一所懸命に働いてきたのを知っているから

では少し確認しましょう。男性は “I've seen how hard you've been working on it.” と Amanda の努力を認めた上で “I'm sure you're going to do well.” と言っているわけですから、この “I've seen how hard you've been working on it.” が答えの中心になりますね。 “Why is the man ~?” と質問されているわけですから、 “Because he ~.” と始めればモデルアンサーのようになります。ただし、 “I've” を “he's” または “he has” に、 “you've” を “she's” または “she has” にするのを忘れないようにしましょう。頭で考えなくても自然にこうした変換ができるようになるといいですね。そのためにも、ぜひ、何も見ずに自分で発音してモデルアンサーと同じように答える練習をしてみてください。必ず、『英語ができる人』に一步近づきますよ。

## 2 Exercise 2 passage (文章)

このエクササイズでは、短い文章が読まれた後にゲーリーが一つ質問をしますので、自分が思ったことを自由に答えてください。主語と正しい答え方に注意して、聞かれたことに対してまっすぐ答えてくださいね。

英文を聞いて次の質問に答えなさい。【2013年第2回 2級第30問】

本日のマーケティング会議にご出席いただきありがとうございます。私たちは来年に向けた会社の計画について話をするためにここにいます。最も大きな変化はテレビコマーシャルを止めるということです。その代わりに、私たちはインターネット上で製品の広告をするよう計画しています。これは大きな変化です。ですから、皆さん全員が懸命に働かなくてはなりません。しかし、これは会社の将来にとって非常に重要なこととなるでしょう。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：話者によれば、この会社の来年に向けた最も大きな変化は何でしょう。

さあ、きちんと聞き取れましたか。それでは、少し語彙と英文の表現を確認しましょう。

### ■語彙と表現を学ぼう

私の日本語を聞いて、ゲーリーに続いて英語で発音してください。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. その代わりに、代わりに | instead         |
| 2. ~の広告をする     | advertise ~     |
| 3. 製品          | product         |
| 4. インターネット上で   | on the Internet |

実際のビジネスではよくありそうな話ですね。ここで聞かれているのは 何が最も大きな“change”か、ということです。“change”という言葉を目にした瞬間に、変化の対象、つまり「何が何に変わるのか」と、変化の内容「何がどう変わるのか」に意識が向けられるようになるといいですね。さあ、ここでは「何が何にどう」changeするのでしょう。それから、その目的は何でしょう。それではこの点に注意して、もう一度聞いてください。

英文を聞いて次の質問に答えなさい。【2013年第2回 2級第30問】

本日のマーケティング会議にご出席いただきありがとうございます。私たちは来年に向けた会社の計画について話をするためにここにいます。最も大きな変化はテレビコマーシャルを止めるということです。その代わりに、私たちはインターネット上で製品の広告をするよう計画しています。これは大きな変化です。ですから、皆さん全員が懸命に働かなくてはなりません。

しかし、これは会社の将来にとって非常に重要なこととなるでしょう。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：話者によれば、この会社の来年に向けた最も大きな変化は何でしょう。

### ■模範解答

模範解答を聞いて、自分の答えと比べてください。

質問：話者によれば、この会社の来年に向けた最も大きな変化は何でしょう。

It is to stop using TV commercials and instead advertise their products on the Internet.

それはテレビコマーシャルの使用をやめて、その代わりにインターネット上で製品を広告することです。

Or または、

It is to replace TV commercials with online advertisements in order to market their products.

それは製品を売り込むためにテレビコマーシャルをオンライン広告に置き換えることです。

さあ、どうでしたか。初めのモデルアンサーでは **the speaker** の言葉をそのまま引用しています。一方、後のモデルアンサーでは、**replace A with B** 「AをBに取り換える」という便利な表現を使いながら、**in order to ~** とその目的も併せてうまくまとめていますね。皆さんもただ相手や他者の言葉をそのまま使うだけではなく、別の言い方を使って簡潔に表現する練習もぜひ、してみてください。表現の幅が広がり、相手とのコミュニケーションも円滑になって、『英語ができる人』に近づくのに必ず役に立ちますよ。

それから、この後の **repetition drill** と **shadowing drill** では、ぜひ、この **speaker**、腕利きの女性社長のようなのですが、この人物になりきってあたかも自分の言葉であるかのように **practice** してみてください。役者になって演じるつもりで。

実はゲーリーの主要な研究テーマの一つは “**Second Language Acquisition Through Drama**” 「演劇を通じた第2言語の習得」です。**drama** には多種多様な要素が含まれていて、外国語の習得に非常に適しています。欧米などの諸外国では多くの学校で外国語学習だけでなく様々な学習で使っているようですね。私は日本でもそうした外国語教育が行われればいいなと思っているのですが、ちょっとここで、その専門家であるゲーリーに **drama** の外国語学習における効用、とくに「誰かになりきって自分の言葉のように英語を話す」ことのメリットを話してもらいたいと思います。

そういうことでゲーリー、ドラマを通じて外国語を学習する利点について説明して欲しいんだけど、どうかな？

もちろん。では説明します。このやり方（考え方）は登場人物のせりふのすべてを暗記するだけでなく、その人物の内面、つまり、その人物のドラマの中で描かれる状況だけではなく、生い立ち、人間関係、動機、感情などを、プロの役者がそうするように理解し、探求し、そして掘り下げることになるのです。もしあなたがあたかも自分がその人物であるかのようにせりふを話せば、あなたの脳はそのせりふをあなた自身のものとして認識し、それらをあなたの語彙、つまりワードストックの中に蓄積するのです。プロの役者になりきって見たらどうでしょう！ これは効果的ですし、しかも私は楽しい英語の上達方法だと思います。ですから強くお勧めしますよ。

## ■英文を使った反復練習

さあ、ここからは、放送された英文について **Repetition Drill** を行います。repetition は反復でしたね。ポーズの間にゲーリーの英語をできるだけそっくりに真似してみましょ。単語の発音だけでなく、イントネーションや雰囲気も真似してくださいね。

### 1) 反復練習

それぞれにポーズの間に反復してください。何度も繰り返して練習してくださいね。そうすれば、きつともっとうまくできるようになりますよ。  
準備はいいですか。それでは、始めます。

Thanks for coming to today's marketing meeting. //  
We're here to talk about the company's plans for next year. //  
The biggest change is /  
that we're going to stop using television commercials. //  
Instead, we're planning to advertise our products on the Internet. //  
This is a big change, /  
and everyone is going to have to work hard, /  
but it will be very important for the future of the company. //

どうでしたか。上手に真似ができると楽しいですね。さあ、次は『英語ができる人』は必ずといっていいほど練習するシャドウイングにいきます。私が実際、少しシャドウイングのお手本を示しますね。ゲーリーの後に続いてシャドウイング、つまり、ゲーリーの言葉の影を追うような形で、聞きながらゲーリーの言葉を真似していきます。

### 2) シャドーイング練習 1

聞きながら、それぞれのパートごとにシャドーイングしてください。  
(G → F)

Thanks for coming to today's marketing meeting. //  
We're here to talk about the company's plans for next year. //

The biggest change is /  
that we're going to stop using television commercials. //  
Instead, we're planning to advertise our products on the Internet. //  
This is a big change, /  
and everyone is going to have to work hard, /  
but it will be very important for the future of the company. //

要領はつかめましたね。次は実際に自分で shadowing にチャレンジしてください。shadowing は自分で speaking をするという負荷をかけながら listening をするので、筋トレと同じように「耳トレ」になります。必ず listening の能力が向上しますので、できるまで何度でも繰り返してください。

聞く音声の方を大きくして、自分の声はあまり聞こえないようにすると一層効果が上がりますよ。

## 2) シャドーイング練習 1

聞きながら、それぞれのパートごとにシャドーイングしてください。  
準備はいいですか。それでは、始めます。

Thanks for coming to today's marketing meeting. //  
We're here to talk about the company's plans for next year. //  
The biggest change is /  
that we're going to stop using television commercials. //  
Instead, we're planning to advertise our products on the Internet. //  
This is a big change, /  
and everyone is going to have to work hard, /  
but it will be very important for the future of the company. //

どうですか。できるようになるとすごく楽しいし、やりがいがあるでしょう。次はセンテンスの途中に区切りはありませんよ。各センテンスの間も短いですから、一気にパッセージ全体をシャドウイングできるように頑張ってくださいね。できたらとても達成感が得られますよ。

## 3) シャドーイング練習 2

センテンスの全体を最初から最後までシャドーイングしてください。何度も練習してくださいね。きっと達成感が味わえるはずです。  
準備はいいですか。それでは始めます。

Thanks for coming to today's marketing meeting. //  
We're here to talk about the company's plans for next year. //  
The biggest change is that we're going to stop using television commercials. //



Instead, we're planning to advertise our products on the Internet. //  
This is a big change, and everyone is going to have to work hard, /  
but it will be very important for the future of the company. //

### 3 Challenge passage & opinion

さて、いよいよ最後のエクササイズ、チャレンジのコーナーです。ここからは一気に英語だけで進めていきますから、しっかり集中してくださいね。

次の英文を聞いて、ゲーリーの質問に答えてください。【2013年第3回 2級 第25問】

昨年、トニーズピザレストランがもっと多くの客を集めるための試みを始めた。最初はテレビコマーシャルを行ったが、しかし、それはうまくいかなかった。そして2,3ヶ月前、トニーズはメニューを変えることにした。彼らは珍しいトッピングをしたピザなどを追加したのだが、これが多くの新規顧客を呼び込んだ。現在、彼らは町で最も繁盛しているレストランの一つである。

さて、これからゲーリーがこの文について幾つか重要な点を挙げ、そして質問をします。その質問に答えてください。できるだけうまく自分の意見を表現できるようにしてください。

この文によれば、トニーズピザレストランというレストランがテレビ広告によってより多くの顧客を獲得しようとしたものの、失敗に終わってしまいました。しかし、店のメニューを変えるという決定が好結果をもたらし、今や町で最も繁盛しているレストランの一つになっているとのことです。

私は何かを変えるのは難しい場合がよくあると思います。それは、ある意味で、変化は過去を否定し、以前うまくいっていた行動に背を向け、深く根ざした慣習を放棄し、長く重用されてきた考え方に別れを告げ、時には自身が多年にわたって培ってきたアイデンティティーや自己像を否定することさえも意味する場合がありますからです。しかし、私たちは成功するためにはときに「自分自身」を変える必要があることを否定できません。

二つの有名な格言を紹介しましょう。一つ目は「成功の鍵は成功するまで努力を続けることである。」二つ目は「私は失敗したことがない。ただ、1万通りの、うまくいかない方法を見つけただけだ。」最初の言葉は松下幸之助、二つ目はトーマス・エジソンによるものです。繰り返しましょう。「成功の鍵は成功するまで努力を続けることである。」「私は失敗したことがない。ただ、1万通りの、うまくいかない方法を見つけただけだ。」

それでは質問をします。あなたは成功するためには何が重要だと思いますか。あなたの答えを説明してください。

## ■模範解答

さあ、フトシの言うことに耳を傾けてみましょう。彼が模範解答を二つ提示します。短いものと長いものです。よく聞いて自分の答えと比べてください。

私は成功するには幾つかの重要な点があると思います。まず、第一は情熱です。情熱は目標に向かう強い動機を引き起こします。しかし、成功に必要な変化は情熱だけでは結果になりません。変化に向けた具体的進歩をもたらすには冷静な思考と適切な考えが求められます。加えて、我慢と松下やエジソンのような忍耐も必要です。私たちは我慢と忍耐を備えている方が、持たない場合よりもずっと確実に努力を継続することができるからです。我慢と忍耐があれば私たちはいかなる困難をも克服して目的に到達することができるのです。しかしながら、私が最も重要だと思うことは自分自身を信じることです。信念あるいは自信は私たちが困難な事柄に立ち向かうための最も強力な推進力であるだけでなく、私たちを最後まで支えてくれる我慢と忍耐にとって最強の基盤でもあるからです。従って、私は上述した要素の全てを肝に銘じなければならないと思いますが、しかし、成功するために私が最も重要だと思うのは、揺るぎない自信なのです。

どうでしたか。フトシの言ったことは聞き取れましたか。彼の主張の要点は分かりましたか。オーケー、それでは、彼がたった今言ったことを説明しますから、よく聞いてください。

はい、ゲーリーは、あるレストランがテレビコマーシャルで客を増やそうとしたもののうまくいかず、店のメニューを変えることが功を奏して町で最も成功しているレストランの一つになったという passage の内容を要約した上で、change「変える」ということ自体が大きな困難となり得ること、なぜなら、change は過去の否定であり、慣れ親しんだ習慣や過去の成功、時には長い年月をかけて培ってきた自身のアイデンティティーさえ否定することになりかねないからという理由を説明してくれました。そして、それでも成功するためには自分自身さえをも変える勇気と決意が必要なきがあることを指摘した上で、二人の偉人、松下幸之助とトーマス・エジソンの言葉を引用して、忍耐と我慢強さの大切さにも触れ、「あなたは成功するために大切なものは何だと思うか」と質問しましたね。

これに対して私は、重要なことは幾つかある、**there are several important points** と抽象的な表現を使い、その後で複数の **important points** を一つずつ具体的に説明する展開を取りました。いわゆる「抽象から具体」の論理展開です。そこで幾つかの **points** を説明しましたが、一番最後に最も重要だと思うものを取り上げたのが分かりましたか。

このように、「～は幾つかある」→「一つはA、次にB、そしてC」→「しかし最も～なのはDである」という展開で主張を印象付ける方法は単純ですが大変強力な方法です。加えて、主張の再提示となる最後の結論部分は「ABCも忘れてならないが、最も重要なのはやはりDである」と、「譲歩+主張」の構造、つまり、前半のABCを「譲歩」、後半のDを「主張」という形で主張を印象付ける効果を狙ったことにも気が付いたでしょうか。

「幾つかある」とした上で「軽いものから複数」並べ、「最後に一番重いもの」を提示する。そしてさらに、この形をそのまま再提示して結ぶという方法は大変有効ですから、ぜひ、英検

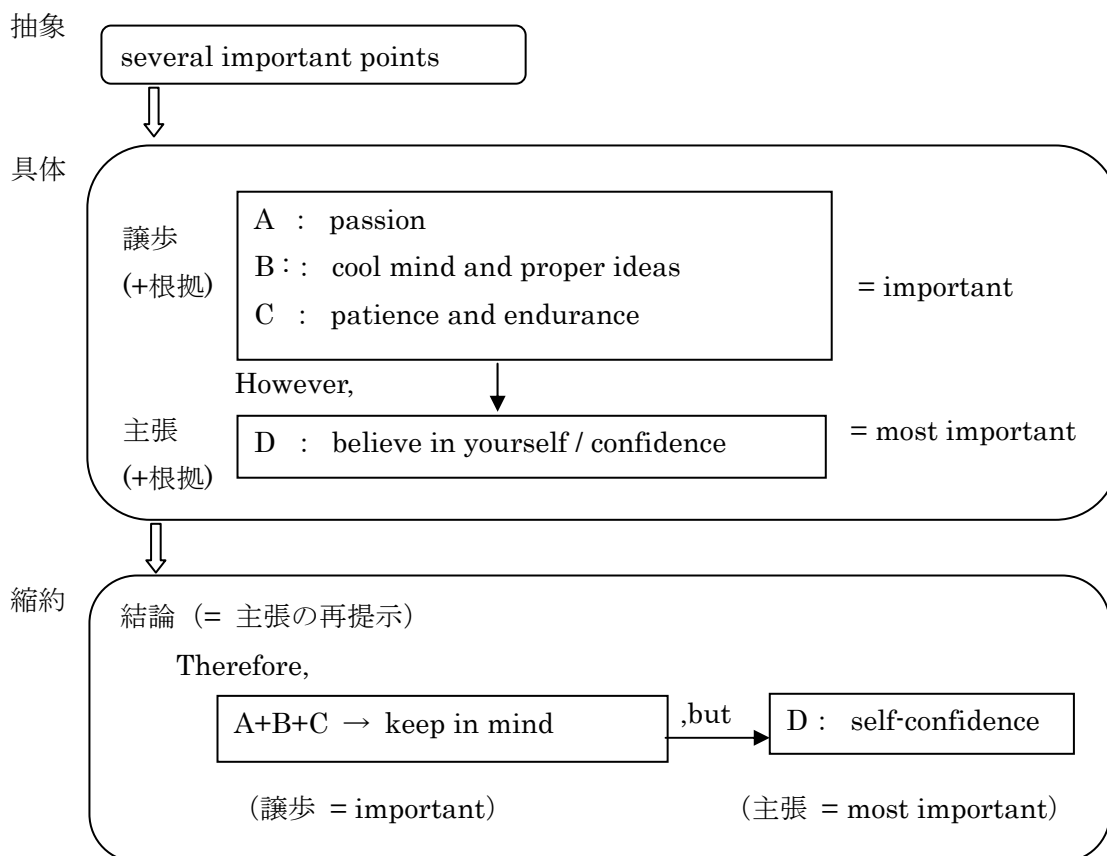
の公式ウェブサイトからスクリプトをダウンロードして、英文とダイアグラムを確認してください。

それから、使ってみると意外に簡単ですから、皆さんもこの方法を試してくださいね。

さあ、フトシの話をもう一度聞いてみましょう。よく注意して聞き、彼の意見の表現方法に注目してください。

私は成功するには幾つかの重要な点があると思います。まず、第一は情熱です。情熱は目標に向かう強い動機を引き起こします。しかし、成功に必要な変化は情熱だけでは結果になりません。変化に向けた具体的進歩をもたらすには冷静な思考と適切な考えが求められます。加えて、我慢と松下やエジソンのような忍耐も必要です。私たちは我慢と忍耐を備えている方が、持たない場合よりもずっと確実に努力を継続することができるからです。我慢と忍耐があれば私たちはいかなる困難をも克服して目的に到達することができるのです。しかしながら、私が最も重要だと思うことは自分自身を信じることです。信念あるいは自信は私たちが困難な事柄に立ち向かうための最も強力な推進力であるだけでなく、私たちが最後まで支えてくれる我慢と忍耐にとって最強の基盤でもあるからです。従って、私は上述した要素の全てを肝に銘じなければならないと思いますが、しかし、成功するために私が最も重要だと思うのは、揺るぎない自信なのです。

<DIAGRAM (略図) >



## ■結びの対話

G: フトシ、僕はエクササイズからだけでなく、賢者の格言からも多くのことを学んだよね。そう思わないかい。

F: ああ、そう思うよ。松下幸之助もトーマス・エジソンも成功するまで可能な限りの努力をやめなかったんだ。そして、成功者はみんな何か共通するものを持っているようだね。

G: ああ、君の言いたいことが分かる気がするよ。そのことについて話してくれるかな、それから成功の循環についても説明してもらえるかい。

F: もちろんだよ。だけど、まず聞きたいことがあるんだ、ゲーリー。君は全く可能性がないと思うときに行動を起こすかい？

G: 全く可能性がない？ いや、絶対に行動は起こさないね。

F: どうしてかな？

G: なぜなら、本当に可能性が全く無いのなら行動を起こしたり努力したりするのはムダだからね。

F: その通り。人は全く可能性を見いだせないときは決して前進しないんだよ。それじゃあ、君は今まで実際よりも自分自身の可能性（潜在能力）を低く評価したことはないかな。言い換えれば、実際には行う能力があるのに自分にそんな能力はないと自分自身を判断したことはないかい？

G: うーむ、いい質問だね、フトシ。確かにあるよ。他の人たちと同じようにね。

F: 僕は成功の循環は4つの要素で成り立っているって言ったよね。可能性（潜在能力）、行動、結果、そして信念。君の信念が大きくて強いとき、君は自分の可能性を高く見積もる。これは君が行動を起こす可能性がより高まるってことなんだ。行動を起こすことによって、君は結果を獲得する。そして、結果を獲得することによって、君の自信はより大きく強くなるってわけさ。それがモチベーションコーチ（動機付けを得意とするコーチ）によって類型化された成功の循環だよ。そして、これは成功者に共通する資質でもあるんだ。

G: なるほどね。君が自分自身を強く信じているとき、君は自分の可能性をより高く見積もって、それが行動へとつながる。行動を起こすことによって、君は結果を獲得する。そしてその結果が君の信念や自信を高め、成功の循環の最初に戻るってことだね。だから、第一に我々がすべきことは自分自身を信じて、自分自身の可能性に自信を持つ…

F: その通り。チャーチルのように楽観的になり、ロビンズのように自信を持てば、我々は我慢と忍耐の強い基盤を得るんだ、松下やエジソン、そして…

G/F: 僕たちのように！

さあ、今回のレッスンはどうでしたか。後半は少し難しかったかもしれませんが、ぜひ、英検のウェブサイトからスクリプトをダウンロードして復習してください。それから何度も聞き直して、自分でも話せるように練習してみてくださいね。Repetition や Shadowing だけでなく、話す内容の構成を組み立てること、そして相手に伝えること、こうしたトレーニングを続ければ、あなたも必ず『英語ができる人』になります。

ところで今回、セカンドシリーズ第1回目のタイトルは “What is important to be

successful?” でした。英語の勉強といえば、ただ単語を暗記したり文法を覚えたりといった単調な作業が中心に思えることがあるかもしれません。私たちはそうした英語のための英語の勉強も否定はしませんが、もっと楽しくもっとためになることを、そして実際に伝えてみたい、誰かと話してみたいと思えるようなことを一緒に学んでいけたらと思っています。こうした学びを通してぜひ『英語ができる人』を目指してください。そのためにも、自分のポテンシャルを信じて、今回のレッスンを振り返り、何度も練習したり、真似したりしながら、しっかり復習してくださいね。

Well, then...

See you next time!

※ぜひ、以下の URL にアクセスしてみてください。

●The Success Cycle / Build Momentum For Continuous Success

成功の循環／継続的成功の推進力を確立する（YouMotivationより）

<http://www.youmotivation.com/motivational-articles/tony-robbins-on-how-to-build-momentum-for-success-7900>

<講師陣プロフィール>

**伊藤 太 (Futoshi Ito)**

大手予備校・有名進学塾等で英語講師を務め、東大クラス・医学部コース等を担当。作成した教材から東大・筑波大等の入試長文問題を的中。コーチングを取り入れた研修方法を確立し、数多くの講師・教員の授業力・授業アンケート向上に寄与。現在、多数の私立学校にコンサルタント、アドバイザーとして関わるとともに、ネイティブスピーカーを含む学校教員・予備校講師（100名超）のコーチを務める。

**ゲイリー・スコット・ファイン (Gary Scott Fine)**

オレゴン州ポートランド出身。スタンフォード大学大学院修士課程修了（東アジア研究）、南カリフォルニア大学大学院修士課程修了（映画・テレビ研究）。現在、東海大学外国語教育センター准教授。主な研究テーマはエンターテインメントメディアを通じた第二言語習得。

朝日新聞・土曜版、『ENGLISH JOURNAL』（アルク）、『CNN ENGLISH EXPRESS』（朝日出版社）に映画・ドラマに関わる英語コラムを連載中。NHK 教育テレビ、アルクヒアリングマラソン等多数の番組で出演及びテキスト執筆で活躍。